

全国は一つ

比例650万票以上の得票で5議席確保を 参院選活動交流ニュース

No.10 2010年4月21日 日本共産党国会議員団東海ブロック事務所 名古屋市中区新栄三丁目12-27 (電話)052-264-0833 (FAX)052-264-0850

4・19

東海ブロックいっせいでいい宣伝

419ヶ所で1008人が参加
ビラ2万枚、ハンドマイクなど184台



愛知

県内で214ヶ所、651人が参加し、宣伝カー・ハンドマイク92台をくりだし、1万2千枚のビラを配布しました。

もとむら伸子選挙区候補は、金山総合駅前では八田ひろ子元参院議員や労働者後援会の人たちと宣伝。ある男性は「自民も公明も、民主ももうだめ。共産党だけが頼り。今度の選挙は絶好のチャンスだ」と話していました。

港区築地口では地元支部がハンドマイク宣伝をしているとあって、通行人から手をふって「おはよう」「がんばって」と親しみを込めた声がかかりました。

北区黒川交差点では、党の勢いを示そうと21人が参加。「がんばってください」「普天間はなくしてほしいね」と声が寄せられました。

東区の砂田橋では学生相手に冊子を配っていた青年が「チラシをください」といってビラを受け取って行きました。

名古屋駅の笹島交差点では「参院選は共産党に入れる。もう他に入れるところはない」という人もいました。もとむら伸子選挙区候補のプラスターを見て「この人は誰？」と訊ねた人に説明すると、「がんばってくれ」と激励もありました。

大曽根駅では自転車を整理している人から「民主党はしょうがない。がんばってください」と声をかけられました。

静岡

三島駅では渡辺浩美選挙区候補と三島中央支部が宣伝。「ビラはいらない」といっていた男性が、渡辺候補のタスキを見て声をかけ、「共産党です」と答えると「まわりに公明党がいていやでしょうがない。共産党ならビラをもらいたい」と受け取りました。

浜松駅前では平賀県議候補が宣伝していると、派遣切りによって党に相談し、生活保護を受けることができた日曜版読者の人が、ビラ配布に協力してくれました。

岐阜

県内で142箇所、125人が参加して、宣伝カー・ハンドマイク37台をくりだして宣伝しました。

恵那市の武並駅で宣伝していると、出勤途

中の男性がポケットから200円を取り出し、「缶ジュースでも買ってくれ。あとでまたカンパする」と連絡先も教えてくれました。

関市の団地での宣伝では女性が駆け寄ってきて、「これを渡したい」と1万円をカンパしてくれました。

多治見駅では19日付の「しんぶん赤旗」に掲載された徳之島の高校生の訴えを読み上げたところ、高校生が熱心に聞いていました。

三重

中野たけし選挙区候補は、津市議団と津駅前では通勤・通学する人たちに党への支持を訴えました。

近鉄四日市駅前ではタクシー運転手から「民主党政権になっても政治はぜんぜん変わらん。共産党にがんばってもらわない」と声をかけられました。

